

東京都 インフルエンザ情報

東京都健康安全研究センター

今号（第23号）のトピックス

- ・ 第7週(2月15日～21日)のインフルエンザ患者報告数は 483人、
 定点当り 1.68人
- ・ インフルエンザ様疾患による学級閉鎖 : 20施設
- ・ 新型インフルエンザによる新たな入院患者 : 1名
- ・ 37都府県でインフルエンザ定点当りの患者報告数が1人を超えています
- ・ 第7週における東京都の流行規模は、全国で22番目です

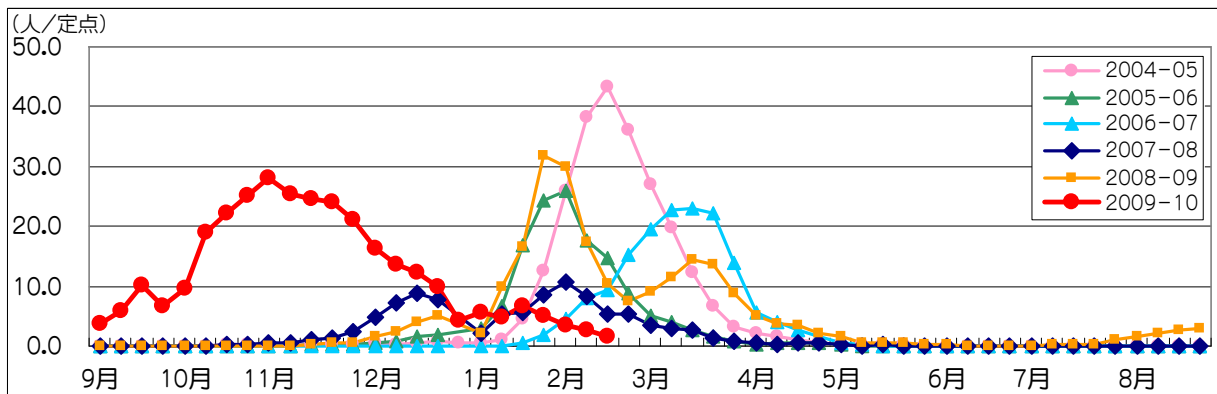


図1. インフルエンザ定点当り患者報告数の推移（東京都）

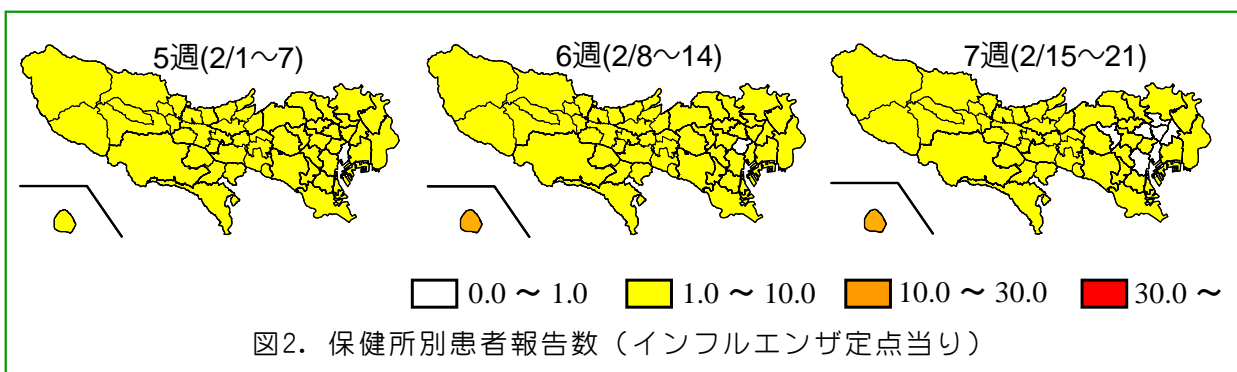


図2. 保健所別患者報告数（インフルエンザ定点当り）

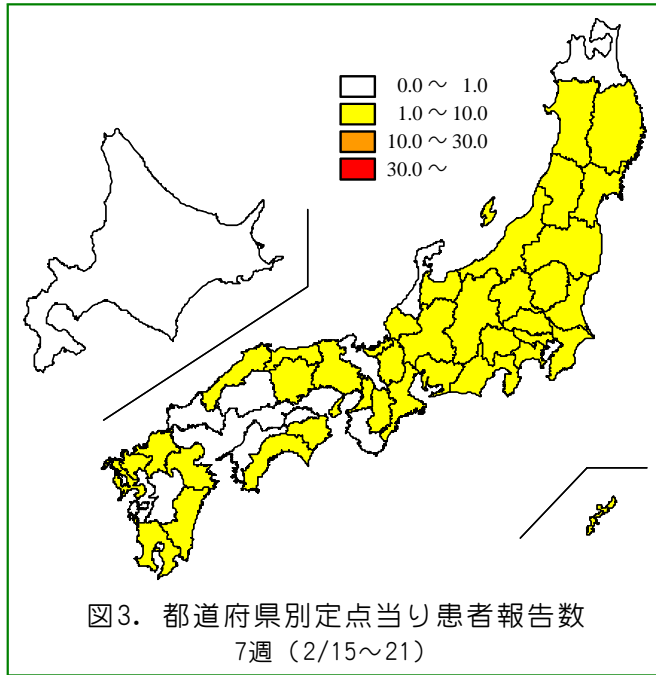
1 インフルエンザ患者発生状況

第7週（2月15日～21日）

【東京都】インフルエンザ定点*からの7週の患者報告数は 483人、定点当り 1.68人と先週（2.65人/定点）の約63%になりました（図1）。定点当り患者報告数は4週続けて減少していますが、島しょ保健所管内（12.00人/定点）で定点当り10人を超えています（図2）。

*:インフルエンザ定点

インフルエンザの流行状況を把握するために、東京都では小児科定点150か所を含む290か所（全国約5,000か所）の医療機関を「インフルエンザ定点」として指定しています。



【全国】7週の患者報告数は8,438人、定点当り1.76人です。全国も先週(2.81人/定点)の約63%になりました。福井(5.19人/定点)、佐賀(4.64人/定点)、沖縄(3.69人/定点)をはじめとする37都府県では定点当りの報告数が1人を超えています(図3)。東京(1.68人/定点)は全国で第22番目になっています。

2 インフルエンザ集団感染等発生状況

(1) インフルエンザによる集団感染の発生件数(医療機関及び社会福祉施設)

6週、7週ともインフルエンザによる集団感染の報告はありませんでした。

(2) インフルエンザ様疾患発生報告(保育所・幼稚園・小中高校)

6週に保育所・幼稚園3施設、学校等40施設、合計43施設から、7週に保育所・幼稚園5施設、学校等15施設、合計20施設からインフルエンザ様疾患による学級閉鎖等の発生の報告が保健所がありました。

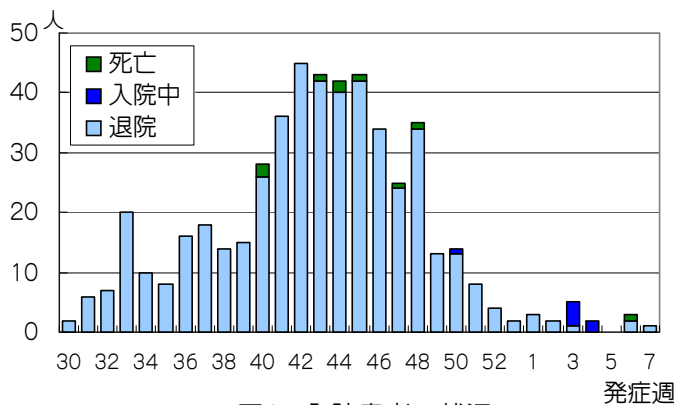


表1. 定点医療機関から搬入された検体の検査結果

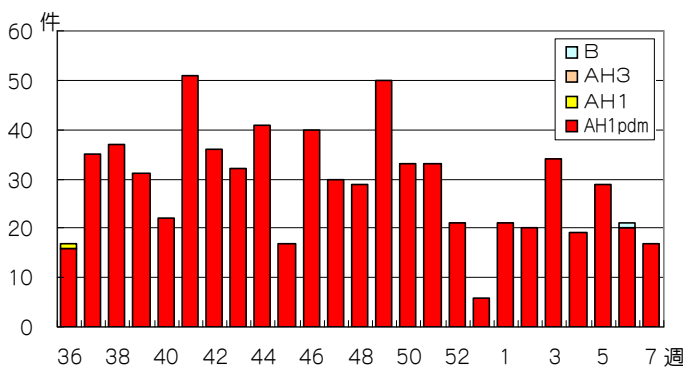
週	検体数	陽性数	インフルエンザウイルス			
			AH1	AH3	B	AH1pdm
36-5週(8/31-2/7)	1230	684	1	0	0	683
6週(2/8-14)	36	21	0	0	1	20
7週(2/15-21)	44	17	0	0	0	17
合計			1	0	1	720

3 新型インフルエンザと確認された新たな入院患者

6週に3名、7週に1名の新型インフルエンザによる新たな入院が報告され、2月21日までに入院した患者の合計は504名になりました。入院患者の状況を発症週ごとに示したものが図4です(2月21日現在)。

4 東京都の検査情報

感染症発生動向調査事業により定点医療機関から当センターに搬入された検体から新型インフルエンザウ



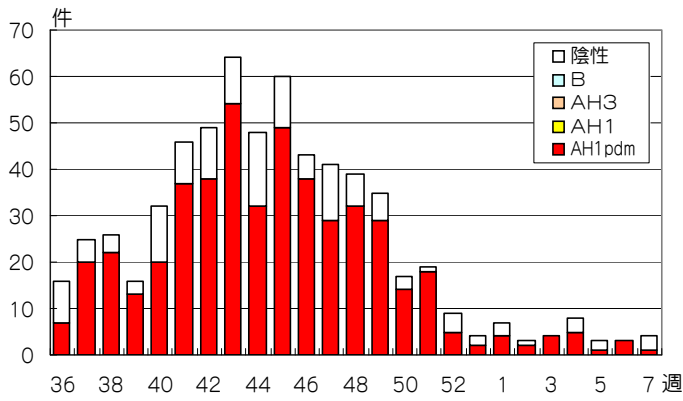


図6. インフルエンザウイルス検出数
(東京感染症アラート検査等)

イルス（AH1pdm）が6週に20件、7週に17件検出されました（表1、図5）。

また、6週に今シーズンはじめてB型（ビクトリア系統株）が1件検出されました。

東京感染症アラート検査等では、6週に3件、7週に1件、新型インフルエンザウイルスが検出されました（図6）。

全国状況をみると、2010年2週～6週の5週間では、AH1pdmが39都道府県から1,049件、B型が9件（山形系統が滋賀県から1件、ビクトリア系統が和歌山県と兵庫県から各2件、北海道と埼玉県と東京都から各1件、系統不明が和歌山県から1件）が報告されています（国立感染症研究所感染症情報センター病原微生物検出情報事務局による）。

◆ 東京都インフルエンザ情報 ◆

編集・発行

東京都健康安全研究センター
微生物部疫学情報室

〒169-0073

東京都新宿区百人町3-24-1

TEL: 03-3363-3213

FAX: 03-5332-7365

S0000786@section.metro.tokyo.jp

<http://idsc.tokyo-eiken.go.jp/>